

マイ・タイムラインリーダー認定制度とは

鬼怒川・小貝川上・下流域大規模
氾濫に関する減災対策協議会

「マイ・タイムライン」を軸に、防災・減災の活動を地域に根づかせるため、住民のマイ・タイムライン作成をサポートする活動ができる人を「マイ・タイムラインリーダー」として認定し、その活動を普及していくもの

◆マイ・タイムラインリーダーとして認定されるまでの流れ

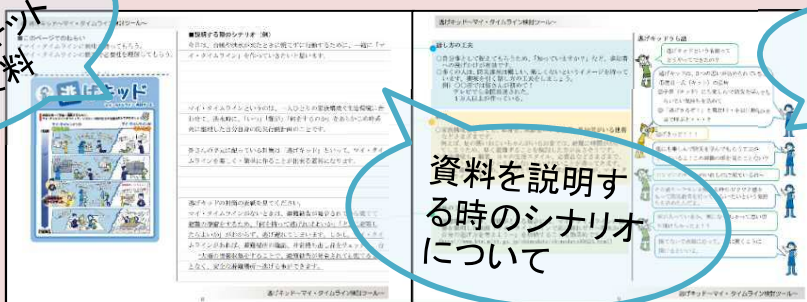
■協議会が主催する マイ・タイムラインリーダー認定講座を受講



認定講座の様子

逃げキッド活用ガイド

逃げキッド資料



リーダーが
知っておいて
欲しい知識

申請書
提出

■マイ・タイムラインリーダー認定

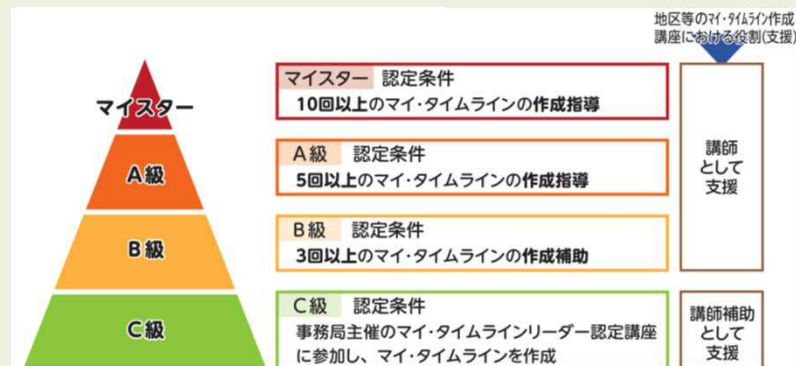
マイ・タイムラインリーダー認定証の発行

認定証



認定後は...

講師・講師補助を務めた回数によって昇級



マイ・タイムラインリーダーが、マイ・タイムライン作成講座を開催する際の工夫点やシナリオ例を記載

平成30年度マイ・タイムラインリーダー認定講座の実施概要

マイ・タイムラインリーダー認定講座を全6自治体で、延べ251名に実施し、全国初のマイ・タイムラインリーダーとして202名を認定した。3月10日には、マイ・タイムラインリーダー主導による初めての作成講座を実施した。

①マイ・タイムラインリーダー認定講座

【実施日時・実施箇所】

- 1月19日(日)常総市役所
- 1月24日(木)下野市役所
- 1月27日(日)龍ヶ崎市文化会館
- 1月29日(火)塩谷町役場
- 2月 3日(日)つくばみらい市役所
- 2月 9日(日)下妻公民館



②マイ・タイムラインリーダー認定証授与式

【実施日時・実施場所】

- 2月27日 龍ヶ崎市
- 3月 5日 下妻市
- 3月10日 つくばみらい市

※式を開催しない市町では、認定証を郵送



③マイ・タイムラインリーダーによる作成講座

講師として作成講座を実施



【実施日時・実施場所】

3月10日 つくばみらい市

【参加者】

谷井田地区住民 約50名
リーダー 約15名

講師補助として作成講座をお手伝い



ハザードマップの見方をフォローしたり、作業のやり方について補完し、受講者の作業を手助けしてくれました。